

---

# 麥間作綠肥の栽培施用が跡地 水稻作に及ぼす肥料的影響

農學博士 石 橋 一

福岡縣立農事試驗場

---

麥間作綠肥栽培の肥料的効果を知らんため、鉢試験を行ひ、肥料三要素試験と大體同様の各區二組を設け其の一組には裸麥、間作綠肥（紫雲英、大豆）を栽培して綠肥は跡地水稻に全部施用し、他の組には裸麥、水稻を栽培し、其等の生育收量を調査した。

昭和18年播裸麥より開始し現在繼續中であるが、昭和22年水稻迄の成績を述べれば、無肥料にて栽培した

る麥間作綠肥を次の水稻に施用したる場合、窒素の効果は著しく、磷酸及加里の効果は、綠肥醱酵による水稻被害のため明瞭ではないが、之を認め得なかつた。尙水稻の綠肥による被害のため磷酸或は加里の吸收量減じ、之が次作麥への殘效を生ぜしむるに至つたか否か明かでないが、水稻麥を通じて考ふるとき、磷酸及加里の効果は僅少の様である。